

Vol.289 2026 3月

会長の
ひとりごと
【住宅】

中小企業の『社長と継承』とは何か

全ての「会長のひとりごと」がWEBで読める!
『くぼかわよしみち.com』

くぼかわよしみち.com

検索



毎月
20日
更新!!

スマイシアHD株式会社 代表取締役会長
アサヒグローバルホーム(株) 取締役会長
ゴールドトラスト株式会社 取締役会長
ゴールドエイジ株式会社 取締役会長

文/久保川 謙道

text:Yoshimichi Kubokawa



会社を経営する社長には『経営能力』が要求されます。①人・物・金・時間・情報などが会社の資源ですがそれを最大限に効率よく発揮させる能力がないと市場競争で他社に負けて、そして顧客からも見放されます。②しかしもつと大切なことはイノベーション(改革)です。市場や商品・サービスのイノベーション。会社組織や人材育成や人事評価や給料についても、いつもイノベーションを続けないと会社は内部から腐り始めます。

③そしてもつと大切なことがあります。それは会社経営の哲学です。①と②をいくら一生懸命に努力して能力を発揮しても、この経営の哲学を正しく持たない会社は長くは存在しません。よくあるのが売上や利益が第一だという哲学を持った会社は倒産します。また社員を兵隊さんのように使つてよく働け、働いたものには給料を上げてやるという哲学を持った会社も必ず倒産します。私はそう思います。

全企業の99.7%が中小企業なのですが、その中小企業の倒産率は5年で40%、10年で50%、20年で60%、30年で70%、50年~100年では99.95%です。1万社中5社しか存続できません。日本にある1000年企業は全企業数

約368万社の中でたった13,000社なのです。一言で言うと日本の中小企業は99.9%倒産するという現実が本当です。ということはすべての中小企業の社長はほとんど100%近く会社を倒産させているという厳しい現実から目をそらしてはいけません。

日本の社長には『5つのタイプ』があります。①創業者社長②2代目社長(家族継承)③雇われ社長(外部からのプロ経営者)④サラリーマンエリート社長(一流大学出身の一流企業の社長)⑤中小企業のサラリーマンの非エリート社長(中小企業の中で社長になった人)です。一言で『社長』と言ってもその生い立ちや経歴の違いによって社長の種類が分かります。

次にその一人の社長の能力のレベルも全く違います。10人の会社の社長と千人の会社の社長を比べてみれば誰でも分かりますし、創業者社長と中小企業のサラリーマン社長とは天と地の能力の差があるものです。当然、中には天才的に優秀な社長さんもあるのですが、平均的に100年間での会社の倒産率は99.9%なのですからほとんど全て倒産します。それが現実です。

私は悲観的な話をしたい訳ではありません。こういう現実をしつかりと分かった上で、どうすれば100年間生き残れる会社になれるのかという話をしたいのです。第1に社長の能力の向上(経営リテラシー)と第2に社長の事業継承(代々の引き継ぎ)の正しい方法について結論を出したいのです。

私の考えをまとめると次の5つです。

①絶対的なことは、社長としての能力のない人に社長をさせてはいけません。またはその社長の能力に合わせた規模の会社に縮小すべきです。②嘘つきやえこひいきや忖度や不公平をする社長はすぐに辞めさせること。生まれながらに身についた誠実で努力家で真摯な姿勢の社長であることが絶対条件です。

③能力も大事ですが成果を上げた実績がない人を社長にははいけません。

④多くの改善を日常的に行う社長でない世の中を変えるようなイノベーション(改革)はできません。イノベーションができない会社は必ず倒産します。そんな社長はすぐに首(退社)です。

⑤最後に絶対的な条件として正しい哲学・思想・宗教観のない社長は百害あって一利なしです。真・善・美を追求する心のない社長はレベルが低いのです。

さて酷いことをたくさん言いました。最後に真剣にもう一言、『それでも私は社長をやりたい』と言う人以外を社長にははいけません。以上です。

わくわく!! 夢ニュース

【住宅】

キッチンから始まる心地よい時間 Vol. 289

毎日がときめく、
わが家だけのキッチン特集

2026

3

March

